

「メディア教育研究」(第3巻第1号)の刊行に当たって

平成16年4月に独立行政法人となりましたのを契機にして刊行を始めた「メディア教育研究」ですが、学術研究誌として、多様なメディアを高度に利用して行う教育とその研究開発に関する学術研究上の成果を、論文、研究資料、研究展望などとして掲載し刊行しております。

このたび、創刊以来3年目を迎え「メディア教育研究」(第3巻第1号通巻5号)を刊行いたしました。この号では、「ICT活用授業を通じた国際連携」を特集テーマとしており、このテーマに関する6件の論文を掲載することができました。ICT(情報コミュニケーション技術)を活用した授業が効果を上げておりますが、国際連携をすることも重要です。本号では、これらの実践に関する論文として載せておりますので、多くの読者の参考になると思います。

また、本号には、投稿された論文として1件、研究資料として7件、研究開発速報として1件、及び報告として1件掲載しております。これらをご覧いただきわかりますように、この「メディア教育研究」が多様なメディアを高度に利用して行う研究とその研究開発に関する学術研究誌として認められつつあります。これは、この分野の関係者のご関心の高さにご協力、ご支援のお陰と感謝しております。ご寄稿いただいた方々をはじめ関係者に厚くお礼申し上げますとともに、様々な分野でこのような課題に関わる読者の方々に参考となれば幸いです。

本センターとしましては、今後もこの「メディア教育研究」の刊行とその充実を図りたいと考えております。様々な研究成果の公表の場として利用していただき、教育・研究者が研究成果を共有することによって、この学術研究誌が我が国の教育改革の一端となることを願っております。今後もより多くの研究者が投稿されると共に、より多くの読者に利用されることを期待しております。

今後ともどうぞよろしくご支援賜わります様お願い申し上げます。

平成18年9月

独立行政法人メディア教育開発センター
理事長 清水 康 敬